

4/30(木)

第52回ギャラクシー賞 ラジオ部門

横山雄二アナウンサー「DJパーソナリティ賞」を受賞

放送文化の向上に貢献した番組や個人・団体を表彰する『第52回ギャラクシー賞』のラジオ部門DJパーソナリティ賞に横山雄二アナウンサーが選ばれました。

ギャラクシー賞は、放送批評懇談会が日本の放送文化の質的な向上を願い、優秀番組・個人・団体を顕彰するために、1963年に創設した賞です。中でもDJパーソナリティ賞は、その年に活躍した優れたDJ、パーソナリティ1名に贈られる賞です。

横山アナウンサーの受賞は中国放送では、青山高治アナウンサー（2007年度）に次いで二人目の受賞となります。過去の受賞者は、ピーター・バラカン（2013年度）、久米宏（2006年度）、ジョン・カビラ（2004年度）、赤坂泰彦（1993年度）など、有名パーソナリティが名を連ねており、ラジオ界ではたいへん栄誉ある賞です。

今回、横山雄二アナウンサーは、RCCラジオ朝のワイド番組「ごぜん様さま」（毎週月～金曜日夜9時00分～11時30分放送）の人気に加え、東日本大震災への義捐金活動や、映画・音楽などマルチな活動が高く評価されました。

6月2日には、東京で表彰式が行われます。

【横山アナウンサーからコメント】

「ギャラクシー賞、受賞について」

破天荒を絵に描いたようなトーク。

自分には縁のない賞だと思っていました。

『受賞』の一報を聞き、買ってもない宝くじが当たったと言う気分です。

ある日、ミシュランを開いたら、自分の店が載っていた…

そんな気分でもあります。

ですが、知らせを聞いて泣いてくれたスタッフがいました。

アナウンサー生活26年。

いろんな仲間を支えられて、ここまでやって来ました。

この賞は、これまで共に戦ってくれた仲間と頂いた賞です。

そして、なにより、こんな僕の声を、毎日聞き続けてくれた

リスナーの皆さんと頂いた賞です。

だから、胸を張って『ありがとうございます！』と思えます。

ようやく、アナウンサーとしての免許証を貰えた気分です。

感謝！

2015年4月30日 横山雄二

